

公衆浴場 構造設備の概要

A・B・C・D・E…の記号を記載。

白湯・薬湯・温泉・水・その他の別を記載。

気泡発生装置やジェットバス装置の有無を記載。

以下表に記載できない場合は別紙としてください

浴室名	脱衣場	洗い場	洗面場	水栓数	湯栓数	シャワー数
	床面積 (㎡)	床面積 (㎡)	床面積 (㎡)			
1 男湯	125	155	165.5	30	30	30
浴室名	浴槽面積 (㎡)	浴槽水種類	※循環系統	ろ過機	飛沫発生	
大浴槽	80.5	白湯	A	有・無	有・無	
中浴槽	30.5	薬湯	B	有・無	有・無	
水風呂	24.0	水	C	有・無	有・無	
露天風呂	30.5	白湯	D	有・無	有・無	
				有・無	有・無	
2 女湯	125	155	165.5	30	30	30
浴室名	浴槽面積 (㎡)	浴槽水種類	※循環系統	ろ過機	飛沫発生	
大浴槽	80.5	白湯	A	有・無	有・無	
中浴槽	30.5	薬湯	B	有・無	有・無	
水風呂	24.0	水	C	有・無	有・無	
露天風呂	30.5	白湯	D	有・無	有・無	
				有・無	有・無	

※ 循環系統は、同一系統の場合同じアルファベットを記載してください。

サウナ室名	床面積 (㎡)	種類	設置場所 (浴室名)
1 男性ドライサウナ	30.0	ドライ・ウェット・岩盤浴・その他 ( )	男性浴室
2 女性岩盤サウナ	30.0	ドライ・ウェット・岩盤浴・その他 ( )	女性浴室
3		ドライ・ウェット・岩盤浴・その他 ( )	
4		ドライ・ウェット・岩盤浴・その他 ( )	

水道種類	直結・専用水道・簡易専用水道・特定小規模貯水槽水道・小規模貯水槽水道・不明 貯水槽有効容量 <u>15</u> m <sup>3</sup>
飲料水原水	水道水 井戸水
カラン原水	水道水 井戸水
浴槽水原水	水道水 井戸水 温泉水
消毒方法	遊離残留塩素・モノクロラミン・ オゾン殺菌・紫外線殺菌・銀イオン・光触媒・その他 ( )

循環浴槽の合計数を記載。

管理者氏名	東京 太郎
ビル規模	地上 3 階 地下 1 階
使用階	1、2 階

循環給湯の有無	有・無
循環浴槽数	8 槽
浴槽循環系統数	4 系統
貯湯槽数	2 槽
調節槽	0 槽

温泉、白湯すべての貯湯槽数を記載。

系統の合計数を記載。